

# 【日本商工会議所提出用】

(様式第8)

日本商工会議所 事務局長 殿

20●年●月●日

提出日をご記入ください。(提出締切日は、事業完了日から起算して30日を経過した日、または補助事業実績報告書提出期限のいずれか早い日です。)

住  
名  
代

※共同申請の場合は連名(住所・名称・役職・氏名・印)

## 小規模事業者持続化補助金に係る補助事業実績報告書

小規模事業者持続化補助金<一般型>交付規程第18条第1項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 補助事業名(補助金交付決定通知書の日付を記す)  
小規模事業者持続化補助金事業  
(20●年●月●日交付決定(第●回受付締切分))

当所から郵送した「交付決定通知書」に記載の日付・回数をご確認ください。

2. 事業期間  
開始 20●年●月●日  
終了 20●年●月●日

補助対象事業の開始日(=1.の交付決定日当日(もしくはそれ以降の日付))を記入してください。(経費の支出に関する発注以降の行為は、補助事業の開始日以降となります)

### 3. 実施した補助事業の概要

- (1) 事業者名  
○○○○○

事業が完了した日を記入してください。(全ての補助対象経費の支払は事業完了日以前)

- (2) 事業名  
●●における販路開拓

(応募時に)補助事業計画書に記載した事業名を記入してください。

### (3) 事業の具体的な取組内容

(以下は記入例です。自社で実施した補助事業の取組内容を記入してください。)

<本体事業>

販路拡大のため次のとおり①~③を実施した。

#### ① チラシ作成及び配布

印刷会社に依頼をして新たなサービスに関するチラシを○○枚作成し、店頭で配布することで幅広い年齢層の集客を図った(配布期間:●月●日から●月●日まで)。

#### ② ホームページ作成

10年前に作成したホームページが分かりにくいいため、リニューアルし閲覧数増及び受注増を図った(受注期間:●月●日から●月●日まで)。

URL: <https://xxxxxxxxxxxxx.jp>

#### ③ 内装工事

弊社は車椅子を利用される方や足の不自由な高齢者も多く来店するため、店舗のバ

リアフリー化（手すりの設置、段差の解消・スロープの設置）を行い、高齢者の集客の向上を図った（工事期間：●月●日から●月●日まで）

<事業再開枠>

感染拡大防止の取組として次のとおり④～⑥を実施した。

④換気扇の導入

店舗内の換気を円滑に行うため、新たに換気扇の購入・設置を行った（工事期間：●月●日から●月●日まで）。

⑤ビニールシートの導入

客席と客席間の飛沫を防止するため、透明ビニールシート（5枚）を購入・設置した。

⑥ポスターの作成

感染防止に関するポスターを2枚作成（店舗入り口、トイレに貼付）し、本取組の周知を図った。

(4) 事業成果（概要）

<本体事業>

必ずしも売上額や来店者数といった数字でわかる実績を記載する必要はありませんが、できるだけ客観的な記述に努めてください。

① チラシ作成及び配布による成果

本事業で実施したチラシ作成により、特に〇〇で配布したチラシを手にした中・高年女性からの問い合わせが多くなり、これが売上増につながった主な要因である。

② ホームページ作成による成果

本事業でホームページを分かりやすく刷新したことで、アクセス数が増え今後の問合せや受注増が期待できる。具体的には、HPを閲覧した顧客から「〇〇」「〇〇」という問い合わせがあり、30件の問い合わせの内、10件、100千円の注文に繋がった。

自社でも編集がしやすいwordpressを導入した。

アクセス数を維持するため今後はこまめに情報を発信していきたい。

③ 内装工事による成果

バリアフリー化をしたことでお客様に喜んでもらえている。当初のターゲットであった高齢者はもちろん、子供連れの若い女性にも好評で来店数が伸びた。

バリアフリー化 前：●名（高齢者●%、子連れ●%）

バリアフリー化 後：●名（高齢者●%、子連れ●%）

申請時には補助事業完了予定日を2021年1月31日としていたが、外注先の都合により工事日が前倒しとなったため、予定より早く終了した。工事内容は当初計画どおりであり、完成が早まったことで集客対策もしやすくなり、早まった1か月の間に法事の会食の予約を受けた。

<事業再開枠>

④ 換気扇の導入

換気扇の導入によって、真夏の暑い日も効率的に換気することができ、店内の環境改善につながった。

⑤ ビニールシートの導入

客席と客席の間にビニールシートを設置し、飛沫感染防止対策を実施した。

## ⑥ポスターの作成

感染防止に関するポスターを店舗入り口、トイレに貼付し、感染防止の取り組みを周知した。

事業再開枠に取り組むことで、当店からコロナウイルス感染者を出すことがなく、感染拡大防止に努めることができ、また当店スタッフも安心して接客することができた。

## (5) 事業経費の状況

- ・支出内訳書（別紙5）

・計画の策定段階に期待していた効果・補助事業実施後の実績、効果・計画と実績の差異分析・分析結果を踏まえた経営計画・事業計画見直し等を記載してください。

## (6) 本補助事業がもたらす効果等

（以下は記載例です。適宜参考にしながら、自社で実施した補助事業がもたらす効果等を記入してください）

チラシ配布による商品PR効果は、当初予想を上回る反響があった。このまま順調に目標数値に近づくと、現在の従業員数では、対応しきれないため、今後、従業員の増員も検討している。

HPを刷新したことで顧客から評価を得ている。定期的に新商品やイベント情報をアップして、これらの良い評価を持続させて行きたい。本事業をきっかけに、今まで取引がなかった町内企業からも問い合わせがあり、新規の取引に繋がることが期待できる。また今後、高齢者の方が当店のファンになってくることで、安定した売上が期待できる。

また、換気扇やビニールシートの導入等、感染防止に積極的に取り組むことで、お客様にも従業員にも「安心」「安全」というイメージを持ってもらい、緊急事態宣言時に落ち込んだ来店数も徐々に取り戻している。継続して実施していきたい。

## (7) 本補助事業の推進にあたっての改善点、意見等

ご自身が実際に補助事業に取り組まれたことを通じてお感じになった、持続化補助金制度等に関するご意見等があれば、ご記入ください。